



四 気 折 々

川越町立川越中学校
「学校だより」
第32号 令和4年
11月7日(月)
文化祭の成果①

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

学校教育目標 『自立した生徒の育成 ー自律・調和・創造ー』のもと

- ・自分を大切にする
 - ・他者を大切にする
 - ・粘り強くやり切る
 - ・人を大切にする
 - ・安全で安心できる
 - ・地域や保護者とともにある
- 生徒 学校 づくりを目指します

川越中学校文化祭（合唱コンクール・吹奏楽部発表・文化部展示発表等）

『誇れる上級生、見習う下級生、誇れる川越中学校へ つなぐ』

やっぱり川越中学校は先輩の姿から学べる学校です。言葉じゃなくても、先輩の姿はいつでも川越中学校の見本です。そして、その姿は必ず後輩へつながります。

これが川越中学校の伝統へとつながります。これが新しい文化祭のカタチです！
みなさんの合唱、吹奏楽部の演奏、展示作品発表・・・すべてに感動と感謝です。

【文化祭の成果① 地域ー保護者ー学校が一体となって】

- (1) 3年ぶりに、川越中学校文化祭（合唱コンクール・吹奏楽部発表・英語スピーチ・表彰式）を人数制限を行う中、体育館内にて保護者の皆さまに多数、観覧いただけたこと。
- (2) PTA本部役員を中心とした活動を再開できたこと。
- (3) 第3回川越中学校学校関係者評価会議（学校評議員会）として開催し観覧いただけたこと。



川越中学校学校関係者評価会議委員の皆さまと、保護者の皆さまの「声をつなぐ」。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員・PTA会長 早川 尚孝 さん>

体育祭終了から約1ヵ月。急ピッチで文化祭準備となった事が想像出来ます。まだまだマスクが取れない状況の中、3年ぶりとなる全校生徒での文化祭開催。保護者が観覧出来るようご配慮頂いた先生方には、本当に感謝しております。体育祭とは違い静粛な会場に生徒の緊張感が伝わって来ました。ドキドキする中、指揮者の合図でピアノ伴奏が始まりみんなで息を合わせての合唱。心臓からあふれ出した声に目頭が熱くなりました。一生懸命な姿に心打たれ、たくさんのパワーをもらえた1日となりました。生徒の皆さんには、文化祭本番の出来事ももちろんですが、ここに辿り着くまでの過程も思い出として大切にしていきたいです。来年はマスクなしでの開催を切に願っております。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員・元PTA会長 館 和彦 さん>

本日は生徒のみなさんの頑張りが見れて大変嬉しく思います。コロナ禍で練習に制約があったと思いますが、それを吹っ飛ばす歌声で頑張っていました。先生・生徒・保護者の皆さまがほっこりとした顔がいっぱい見られました。来年も今以上の歌声を披露してくれることを期待しています。本日は素晴らしい合唱を聴かせていただきましてありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員・前PTA会長 伊藤 健一 さん>

久しぶりの文化祭の開催おめでとうございます。合唱コンクールでは躍動感のある指揮やプロの様なピアノの伴奏ー



人ひとりの真剣な歌声に心打たれました。クラス紹介も取り組んできた過程や、一つひとつの想いが伝わり、歌が始まればいつの間にか引き込まれていて、すべてに感動いたしました。3年生はさらに素晴らしくて感動させられました。このような発表の場があり、そして観覧することができ本当に感謝です。文化祭を開催していただきまして本当にありがとうございました。先生方、PTA本部役員及び委員の皆さまありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員 主任児童委員 小澤 季見子 さん>

コロナ禍で3年ぶりの開催との事で「合唱コンクール」を初めて拝聴させていただき、皆さんの努力の姿を拝見し大変感動いたしました。指揮者と伴奏者のアイコンタクトで合唱と共に一体となり、ソプラノ・アルト・テノールのハーモニーが素晴らしかったです。当日の発表までにはクラスの課題、個々の課題に取り組みながら、努力を積み上げて来た姿が伝わって来ました。「学びながら」成長された姿に、しみじみと私自身も「学ばせて」いただきました。ありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員 主任児童委員 星野 好延 さん>

ステキな歌声につつまれた、心豊かになる時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。どのクラスもみんなで歌詞の意味をしっかりと考えたり、クラスの友だちと協力し合って、合唱を作りあげていったのだなと思いました。ステキな歌を聴かせてくれた生徒のみなさんありがとうございました。

<川越中学校 学校関係者評価会議委員 人権擁護委員 牧野 孔美 さん>

久しぶりに合唱を聴くことができとても感動し、素敵な時間を過ごすことができ大変よかったです。各学年ともマスク生活の中、大変ですが、声がすばらしく出ていましたね。各パートでの練習の成果が伝わってきました。1年生は4月からの短い期間であつたにもかかわらず、しっかりとクラスのまとまりが出ていました。2年生は、やはり先輩として、1年生よりもさらに声の出方等が良くなっていました。3年生、さすがです。大変難しい曲を各クラスでしっかりとまとめ上げましたね。とってもよかったです。指揮者の生徒さんも、伴奏者の生徒さんたちもとてもよかったです。本当に各学年ともまとまって合唱コンクールができた事がよかったと思います。私も久しぶりに、自分がコーラスをやっていたときのステージでの様子を思い出し、懐かしく感じ、みなさんに感謝を届けたいです！先生方もお疲れさまでした。ありがとうございました。



保護者の皆さまからいただいたメッセージ(1学年通信No.118より)(1年5組学級通信No.116より)

- ◆今日はあいにくのお天気でしたが、心温まる時間を過ごさせていただきました。これは当たり前のことではありません。皆様、ありがとうございました。合唱:練習を子どもたちや先生方の通信を通して、どんな感じかなあと思っていました。伴奏者、指揮者、クラス全体のまとまりを感じることができてとても良かったです。吹奏楽部の演奏、3年生の英語スピーチ:子どもたちの日々の努力や吸収力の凄さにはとても感心しましたし、素晴らしいなあと思いました。作品展を見る日が4日の1日しかなく、見られなかったのが残念。何か理由があつてのことだとは思いますが。
- ◆どのクラスの合唱も、とても感動的な歌声でした。日々の練習から1人1人がクラスの曲に向き合って、真剣に取り組んできたのだとよくわかりました。歌詞の全てに気持ちがこもっていて、今だからこそ、このクラスだからこそ歌える1曲になったのだと思います。合唱コンクールは、歌うことを通じて心が大きく成長するイベントなんだと改めて感じました。吹奏楽部の演奏も大変楽しませてもらいました。美しい音色とリズムに会場中が笑顔になり、一体感を感じました。もっともっと聴きたくなるすばらしい演奏でした。川越中全体が音楽でひとつになった、そんな1日だったと思います。

【保護者の皆さまへ】3年ぶりにコロナ禍での人数制限をお願いする中、のべ人数214名もの保護者の皆様に観覧いただき心から感謝いたします。感染症対策及び対応が常に優先され、3年前までの文化祭にはまだまだ程遠い内容です。そんな中でも子どもたちの一生懸命な姿、仲間とともに練習過程から全力で取り組む姿、先生方の粘り強い取り組みと熱意に校長として助けられました。保護者の皆さまにも文化部、教科の作品展示では別日に1日のみなど大変申し訳なく思っております。多くの課題を皆さまからもお聴きし今後につなげたいと思います。